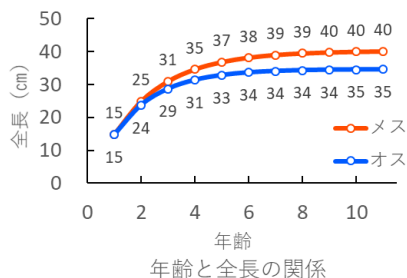


マコガレイ（地方名：ほんまこ、あおめ）

1 生態

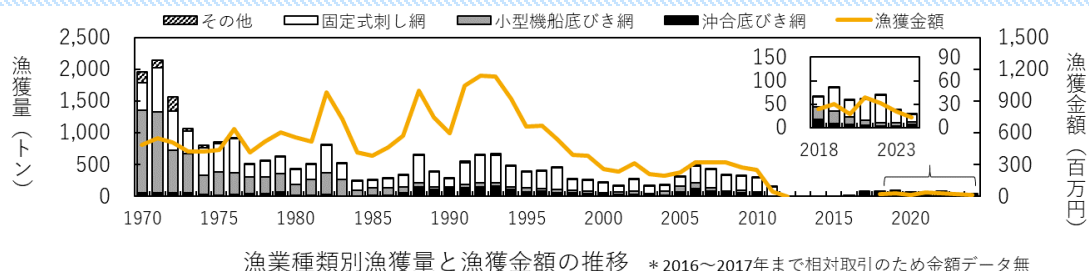
- ・北海道以南の日本各地の沿岸、朝鮮半島沿岸、黄海などに分布します。主に水深100m以浅に生息し、産卵期には水深50m以浅に移動します。
- ・成熟年齢は、オスの満2歳で90%、メスの満2歳で70%が成熟し、満3歳ではオスの全て、メスの80%が成熟します。産卵期は11～2月で、盛期は12～1月です。
- ・主に多毛類を食べます。



*「令和5（2023）年資源評価報告書」により右図を作成

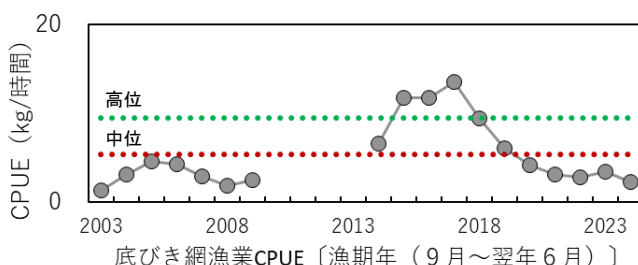
2 漁業に関する情報

- ・沖合底びき網及び小型機船底びき網や刺し網等で周年漁獲されています。
- ・2024年（令和6年）の漁獲量は27トン、金額は13百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛や国による出荷制限で水揚げはありませんでしたが、2016年（平成28年）9月から再開されています。



3 資源の状態

- ・底びき網漁業のCPUE（曳網1時間あたりの漁獲量）は震災後に増加しましたが、2017年以降は減少に転じ、2020年以降は震災前と同様の低い水準で推移しています。
- ・直近5カ年の底びき網漁業のCPUEから、2024年漁期の資源水準は低位で資源動向は減少と考えられます。



4 資源管理の取組み

- ・現在、実施されている取組みはありません。